

LOGOS HOLDINGS ESG DATA BOOK 2025

2025年5月期

編集方針

「ESG DATA BOOK 2025」は、ステークホルダーの皆様に対し、マテリアリティを中心とした、ロゴスホールディングスグループのESGに関する取り組みへのご理解を深めていただくことを目的に、当社グループのESG関連データをまとめたものです。集約した情報・データはESGの項目別に整理し、一覧性を高めています。

当社グループの ESGへの取り組みについては、当社サステナビリティサイト（URL掲載）および2026年10月に発行予定の「統合報告書」（URL掲載）にも掲載いたしますので、併せてご覧ください。

発行時期

2026年10月22日発行

報告対象期間

2024年6月1日～2025年5月31日（2025年5月期）

※一部前後の期間の活動を含みます。

報告対象範囲

株式会社ロゴスホールディングスおよび連結子会社6社

用語の定義

本報告書においては、特段の記載がない限り、「当社」は（株）ロゴスホールディングスを、「当社グループ」は（株）ロゴスホールディングスおよび国内の連結子会社すべてを示します。集計範囲が異なる場合は、表・図に個々に記載しています。

目次

編集方針・目次	1
---------	---

環境

マテリアリティ1：環境にやさしい社会の実現	2
-----------------------	---

社会

マテリアリティ2：多様な人材が安心して活躍できる環境の整備	4
-------------------------------	---

マテリアリティ3：地域社会への貢献	11
-------------------	----

マテリアリティ4：安全・安心な住環境の提供	13
-----------------------	----

ガバナンス

マテリアリティ5：ガバナンスの強化とコンプライアンスの推進	16
-------------------------------	----

環境

マテリアリティ1：環境にやさしい社会の実現

-ありたい姿-（2030年まで）

住宅を通じた環境負荷の低減も推進することにより、持続可能な社会の実現に貢献する

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
C02排出量	%	・ 2023年5月期に対し、C02排出量20%削減。	・ 過去の実績データから削減計画を作成。 ・ C02排出量削減のために、2025年1月より順次拠点の電力切り替えを実施。目標である20%を削減できる対策完了。	達成
再生可能エネルギー利用量	%	・ 現状の再エネ電源構成比率の確認。 ・ 再エネ電源構成比率目標の設定および再エネ設備導入計画の作成。	・ 現状の再エネ電源構成比率は11.8%。 ・ 目標とする再エネ電源構成比率は36%と設定。 ・ 太陽光パネル未設置店舗への導入計画作成中。	進行中

環境

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み(2025年5月期)	目標達成状況
モジュール住宅 建設の推進	—	- 産業廃棄物の再生。 - 自社加工案件の木材回収・再利用率：100% - 苫小牧工場増産計画。	- 自社加工案件の回収木材については回収・再利用率100%。 - 廃棄物削減・再利用住宅の増産に向け、苫小牧工場の増設計画を作成。	進行中
ZEH販売率	%	- ZEH 棟数比率(NearlyZEH・オリエンテッド含む)において以下の目標を達成する。 - ロゴスホーム(北海道)：85.0% - ロゴスホーム(東北)：100.0% - ロゴスホーム(ハウジングカフェ)：95.0% - 豊栄建設：85.0% - GALLERYHOUSE：55.0%	2025年5月期時点のグループ各社のZEH棟数比率は以下の通り。 - ロゴスホーム(北海道)：91.4% - ロゴスホーム(東北)：100.0% - ロゴスホーム(ハウジングカフェ)：96.9% - 豊栄建設：91.3% - GALLERY HOUSE：76.9%	達成

社会

マテリアリティ 2：多様な人材が安心して活躍できる環境の整備

-ありたい姿-（2030年まで）

多様な人材がより健康的かつ柔軟に働くことができ、やりがい持って個人も企業も成長し続けることができるような環境を整備する

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
女性管理職比率	%	・女性管理職比率：15% ・女性管理職比率向上のため、以下の施策を実施。 ①女性の階層別研修参加推進。 ②女性社員の定期昇給と男性社員との格差是正。 ③育児世代等に対する弾力的な勤務制度の検討。 ④福利厚生制度の充実。 ⑤ジョブリターン制度の運用の拡大。	・女性管理職比率：11.0%（2024年5月期：10.3%） ①中堅管理職研修・メンター研修を実施。女性管理職だけでなく、女性管理職候補者も参加。 ②昇給昇格実施（女性社員ベア：平均6%、女性昇格者10名（内、管理職1名）） ③育児介護のためのテレワーク制度導入、対象従業員に対して柔軟な働き方を実現するための措置として始業終業時刻の繰上げ・繰り下げ短時間勤務・テレワークのいずれかを選択できる制度を導入。 ④従業員優待割引クーポンを発行。 ⑤対象者ピックアップ、対象者へ制度案内。	進行中

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み(2025年5月期)	目標達成状況
新卒採用女性比率	%	・ 25卒、26卒採用において、女性の内定率30%以上を確保する。	①25卒採用 ・ 入社39名中、女性15名（39%） ②26卒採用 ・ 内定承諾28名中、女性10名（36%）	達成
障がい者雇用率	—	・ 「企業グループ算定特例制度」を適用した募集の実施（テレワーク勤務者にも適用拡大） ・ 既存社員の障がい情報を再確認	・ 「企業グループ算定特例制度」申請のための障害者雇用推進計画書作成にあたり、募集業務を具体的に洗い出し	進行中

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
ダイバーシティに関する研修の実施回数	回	ダイバーシティ分野（女性活躍推進、外国人雇用、障がい者雇用、LGBTQ、ハラスメント、エンゲージメント、キャリア開発等）の中から、半期に1回、テーマを1つ選定し、社内掲示板や所属会議資料に掲載。ダイバーシティの理解を促進する。	2024年8月にセクシャルハラスメント、2024年12月にアルコールハラスメントに関するeラーニング研修を全従業員対象に実施。 - 外国籍1名、技能実習生4名の受け入れに伴い、定着に向けた環境整備や周囲のサポート体制を構築。 2025年4月に、技能実習生入社式の実施報告および習慣や文化の違いに関する対応ガイドを、社内掲示板にて周知。	達成
長時間労働者率	%	- 長時間労働者率：2%以内。 「時間外労働時間の上限規制」への完全適用（36協定遵守、違反者ゼロ）。	- 長時間労働者率：4.7%。 - 主因は豊栄建設のWeb集客不調に伴う業績早期回復に向けた一時的な残業増（同社除き2.3%）。 - 平時は総務課の月次報告による抑制推進とPCシャットダウン（最大22時）を運用し、適正な労務管理を徹底。	進行中

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
人材定着率	%	・ 2025年5月期 年間離職率 - ロゴスホールディングス：11% - ロゴスホーム：12% - 豊栄建設：10% - GALLERY HOUSE：15% ・ 定着率向上のため、以下の施策を実施。 ①階層別研修実施による会社への帰属意識向上。 - 新人研修：年5回以上 - メンター研修：年3回以上 - 中途採用者研修：年4回以上 ②人事評価時の面談実施。 ③有給休暇年5日取得の徹底によるプライベートの充実化。	・ 2025年5月期 年間離職率 - ロゴスホールディングス：13% - ロゴスホーム：16% - 豊栄建設：22% - GALLERY HOUSE：24% ①階層別研修実績 - 内定者研修：年1回 - 新人研修：年5回 - メンター研修：年5回 - 中途採用者研修：年4回 - 管理職研修：年3回 ②人事評価時面談 ・ 2024年7月 全社員への面談実施 ・ 2024年11月 中途入社者への面談実施 ③毎月1回、有給休暇取得日数の累計を確認し、取得が進んでいないスタッフには総務課より上長経由で取得を促進。	進行中

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
ESSの若手人材の満足度	—	・2024年5月期のESSの中で、特に若手層のポイントが低かった「制度・環境」、「能力開発」について改善するため、以下の施策を実施。 ①制度・環境 ・歩合制を見直し ・賞与月数の計算方法の検討 ・決裁権限表のブラッシュアップ ・事務所の新設 ②能力開発 ・階層別・職種別研修	①制度・環境 ・2026年5月期以降の営業歩合制の改定版作成完了。 ・グループ全体で賞与基準月数の考え方を一部変更。業績に連動するが、社員のモチベーションを考慮のうえ必要に応じて調整を行うことに決定。 ・2025年3月取締役会にて決裁権限表の改定版が承認され、運用開始。 ・ロゴスホールディングス第2事務所の新設 ②能力開発 ・研修実績 － 内定者研修：年1回 － 新人研修：年5回 － メンター研修：年5回 － 中途採用者研修：年4回 － 管理職研修：年3回 － 職種別研修：年20回	達成

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み(2025年5月期)	目標達成状況
人材情報基盤の構築	—	・ 労務管理クラウドへの人材情報の格納完了。 ・ 人材情報のデータ項目ごとの閲覧権限設定、各部門長へ公開。	・ 既存の事業会社については必要情報を全て格納済（坂井建設分は格納準備中）。 ・ 各部門長への権限付与、公開完了。 ・ 外部委託会社を活用し、人材情報基盤の継続的な維持管理体制を構築。	達成
スキル制度の構築	—	・ 階層別教育体系の整理 ・ 研修運営、効果検証と改善点の抽出	・ 2023年11月～2024年10月に実施した階層別研修の効果を検証し、満足度が高く（平均95%程度）、コンテンツも適切であると評価。 ・ ただし、惰性的な受講を防ぐため翌年度は開催回数を約半分に減らし、上位階層の候補者を対象者に含めたうえで部長職が人選して実施することに決定。当該予算を2026年5月期に織り込み済。	進行中

社会

マテリアリティ3：地域社会への貢献

-ありたい姿-（2030年まで）

居住者や近隣住民の皆さまと共生・発展していくために、地域に根差した貢献活動を継続的に実施する

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
OB感謝祭の参加人数（延べ人数）	組	- 札幌・帯広・他、3エリアでの開催。計750組の参加。 - 札幌…豊栄・ロゴス計 最大300組 - 帯広…ロゴス計 最大250組	- 札幌・帯広・栃木、3エリアでの開催。計462組の参加。 - 札幌…豊栄フェス 107組425名来場 - 帯広…ロゴスフェス 281組1,124名来場 - 栃木…夏祭り・秋祭り 74組233名来場	進行中
地域貢献活動に対する従業員の参画人数（延べ人数）	人	参加者合計40名。	- 参加者合計：延べ70名。 - 札幌…豊栄フェス 20名参加 - 帯広…ロゴスフェス 30名参加 - 帯広…勝毎花火大会 20名参加	達成

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み(2025年5月期)	目標達成状況
グループ全体で地域貢献活動を推進するための仕組みづくり	—	・「貢献活動実施報告フォーム」の設置及び運用開始	・「貢献活動実施報告フォーム」の設置及び運用開始	達成
各拠点での主体的な地域貢献活動の新規実施件数	件	・新規実施件数：3件	・新規実施件数：6件 - 豊栄建設： ①大学生による子供向けワークショップの実施 ②中学生の職業体験受け入れ ③オープンインベーション施設で開催された小学生向けイベントにて、環境に配慮した住宅を紹介 - ロゴスホーム： ④北海道日本ハムファイターズへの協賛 ⑤十勝女子中学生軟式野球チームの全国大会出場に伴う協賛 - GALLERY HOUSE： ⑥毎月一度、事務所近くの国道沿い及び、同じ自治会周辺の清掃活動の実施	達成
新たな地域貢献活動に関連するニュースリリース数	—	・メディア掲載先の拡大。	・新規メディアへの掲載獲得件数：4件	達成

社会

マテリアリティ4：安全・安心な住環境の提供

-ありたい姿-（2030年まで）

リモート化を主軸にし、顧客に寄り添ったサービスを展開することで、あらゆる人が安心して生活できる住環境を持続的に提供する

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み(2025年5月期)	目標達成状況
施工管理ツール 活用率向上	%	【ロゴスホーム】 ・自主検査実施率：100% ・是正報告実施率：100% ・写真登録実施率：100% ・無事故・無災害率：100% ・ゼロ災害活動の実施 【豊栄建設】 ・自主検査実施率：100% ・是正報告実施率：100% ・写真登録実施率：100% ・無事故・無災害率：100% ・ゼロ災害活動の実施 【GALLERY HOUSE】 ・自主検査実施率：100% ・是正報告実施率：100% ・写真登録実施率：100% ・無事故・無災害率：100% ・ゼロ災害活動の実施	【ロゴスホーム】 ・自主検査実施率：100% ・是正報告実施率：100% ・写真登録実施率：100% ・無事故・無災害率：97.0% ・ゼロ災害活動の実施 【豊栄建設】 ・自主検査実施率：100% ・是正報告実施率：100% ・写真登録実施率：100% ・無事故・無災害率：98.2% ・ゼロ災害活動の実施 【GALLERY HOUSE】 ・自主検査実施率：100% ・是正報告実施率：100% ・写真登録実施率：100% ・無事故・無災害率：100% ・ゼロ災害活動の実施	進行中

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み(2025年5月期)	目標達成状況
顧客への情報提供のDX化推進	—	・ 請負契約の完全オンライン化	・ 請負契約の完全オンライン化のため、請負契約約款説明動画を作成し、運用開始。	達成
希望者に対するリモートサービス提供率	%	・ 希望者に対するリモートサービス提供率：100%	・ 希望者に対するリモートサービス提供率：100%	達成
全点検に占めるリモート実施率	%	【ロゴスホーム】 ・ リモート点検実施率：20% 【豊栄建設】 ・ リモート点検実施率：30% 【GALLERY HOUSE】 ・ リモート点検実施率：30%	【ロゴスホーム】 ・ リモート点検実施率：36.6% 【豊栄建設】 ・ リモート点検実施率：7.3% 【GALLERY HOUSE】 ・ リモート点検実施率：20.5%	進行中

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
ホールディングス 全体の品質の 統一化と底上げ	%	【基幹システム利用推進】 ・新フロー運用率：100% ・新フロー正常稼働率：80% 【サービス向上のための体制整備】 ・不具合に関する再発防止策立案率：90% ・不具合に関する再発防止案実施率：90%	【基幹システム利用推進】 ・新フロー運用率： - ログスホーム：100% - 豊栄建設：97% - GALLERY HOUSE：95% ・新フロー正常稼働率： - ログスホーム：80% - 豊栄建設：70% - GALLERY HOUSE：50% 【サービス向上のための体制整備】 ・不具合に関する再発防止策立案率： - ログスホーム：90% - 豊栄建設：50% - GALLERY HOUSE：30% ・不具合に関する再発防止案実施率： - ログスホーム：80% - 豊栄建設：50% - GALLERY HOUSE：30%	進行中

社会

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み(2025年5月期)	目標達成状況
品質検査の評価点	—	【ロゴスホーム】 ・通期累計平均評価点：93点以上 ・全棟検査実施率：100% 【豊栄建設】 ・通期累計平均評価点：95点以上 ・全棟検査実施率：100% 【GALLERY HOUSE】 ・通期累計平均評価点：92点以上 ・全棟検査実施率：100%	【ロゴスホーム】 ・通期累計平均評価点：95.8点 ・全棟検査実施率：100% 【豊栄建設】 ・通期累計平均評価点：93.3点 ・全棟検査実施率：100% 【GALLERY HOUSE】 ・通期累計平均評価点：93.0点 ・全棟検査実施率：100%	進行中
品質検査の取引先評価システムの構築	—	・業者評価システムの構築。 ・システムの運用。	・業者評価システムの構築完了 ・エリア限定でトライアル運用実施。 来期以降の全社導入に向けて調整中。	進行中
顧客満足度の向上	—	・アンケートの設問内容、実施時期の統一。 ・アンケートの5段階評価傾向把握。 ・アンケート結果の商品、サービスへの反映。お客様の声より生まれたまたは改良された商品、サービスについてのレポート発信。	・全社統一に向け、GALLERY HOUSEのアンケートの電子化を実施。 ・評価点の調査 - ロゴスホーム：評価5：57.1%、評価4：32.0%、高評価 計：89.1% - 豊栄建設：評価5：42.0%、評価4：41.8%、高評価 計：83.8% - GALLERY HOUSE：期の途中から運用開始したためデータなし ・アンケートによるお客様の声を反映した商品、サービスの開発、改良は、アンケート内容を統一のうえ、来期より具体的に検討	進行中

ガバナンス

マテリアリティ 5：ガバナンスの強化とコンプライアンスの推進

-ありたい姿-（2030年まで）

ステークホルダーからの信頼・期待に答える誠実な事業活動を推進するとともに、透明・公正かつ迅速な意思決定を行うことによって持続可能な経営を実現する

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
ESGの取り組みに関する理解度調査	%	- ESG理解度 80%以上 - 各KPI進捗、活動状況の全社共有による理解の促進、理解度測定の実施。	- ESG理解度 91.0% - HDの経営方針発表会にて2024年5月期のESG活動報告を実施	進行中
ESG活動や企業理念の体現活動の社内表彰	—	- ESG賞ノミネート数10組以上 - ノミネート率向上の発信、共有方法の検討。	- ESG賞ノミネート数0組 - 経営方針発表での表彰周知完了 - 企業理念体現の見える化施策として、「サンクスカード」を贈り合えるツールを導入	進行中

ガバナンス

KPI	単位	年次目標（2025年5月期）	実績と取り組み（2025年5月期）	目標達成状況
内部通報制度に関する理解度調査	—	- 理解度アンケート実施と測定（回答率100%、理解度90%以上）。 - 内部通報制度の周知	- 掲示板にて相談窓口ポスター周知。 - 新入社員研修、ぶちコンプラ研修、4月に全従業員向けのeラーニング研修にて周知を実施。 - 理解度アンケートは来期に実施計画中。	進行中
コンプライアンス研修の受講率	%	受講完了率100%。	3カ月に1度のeラーニング（計4回）を実施。全回受講完了率100%	達成
協力会社向けコンプライアンス理解浸透活動	—	- 啓発活動を2回実施 - 施工管理ツールにて通報窓口周知文を掲載。 - 理解度調査の実施（目標：理解度90%）。 - 調査の結果、課題のある先に対する是正要請。	- 各社のエリア別安全大会すべてにおいて研修完了済み。 - 理解度調査の結果、「理解できた、まあまあ理解できた」との回答は、91.6%。 - 調査の結果、今期課題のある先と判断された協力会社は無し	達成
ガバナンス体制の強化	—	- 課題調査の実施。 - 課題解消に向けたアクションプランの制定。 - モニタリングの実施。	統合報告書制作に際しガバナンス体制の見える化のため、役員スキルマトリクスを作成、開示。	進行中